

編集後記

新型コロナウイルス感染症が減少に伴い社会的活動が再開し、少しずつ人々の動きが元に戻りほっとしたのも束の間コロナ感染者の再増加が見られ始めました。豪州ではインフルエンザ感染の急増、東京都内の小学校での季節外れのインフルエンザによる「学年閉鎖」など、この冬の我が国でのコロナとインフルエンザの同時流行「ツインデミック」の懸念が広がっています。

今年の梅雨明けは6月でした。これは統計開始以来初めてだそうです。早くも首都圏では連日の猛暑により電力需要がひっ迫し、梅雨のないはず?の北海道では大雨となりました。また7月に入り台風4号の影響により西日本では記録的な大雨となりました。高知県では活発な雨雲が連な

る線状降水帯が発生し、高知県の須崎では、7月の雨量1位を記録しました。このように例年と違う異常気象がもう異常ではない状況になってきている様です。美しい日本の四季がこれからも長く続くことを祈るばかりです。

さて本号では若年妊婦の抱える問題やコロナ禍における子どもたちの心理社会的影響をはじめとする7編の素晴らしい研究や報告が掲載されています。三重県の津市で開催された第69回小児保健協会学術集会も盛會に終わり一息ついている時かと思いますが、ぜひ貴重な研究発表を論文化し本誌への投稿をお願いします。

(瀧上 達夫)

編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記にお願いします。
〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10 株式会社杏林舎内 「小児保健研究」編集部
TEL : 03-3910-4311 FAX : 03-3949-0230 E-Mail : jsch_edit@kyorin.co.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス http://www.jschild.or.jp/ E-mail : jsch-soc@umin.ac.jp 小児保健研究 第81巻 第5号	
発行所 公益社団法人日本小児保健協会 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー 9階 TEL : 03(3868)3093 FAX : 03(3868)3092	2022年9月30日 発行 発行人 小枝 達也 編集代表 堀口 寿広 編集業務 株式会社杏林舎

発行日について記載に誤りがありましたので訂正しました(10月12日)